

取組事例

所定外労働削減・年休取得促進 多様な正社員・朝型の働き方・テレワーク)



企業名：株式会社ソフテム	所在地：神奈川県川崎市
社員数：110名	業種：情報通信業

取組の目的：

定時退社日の実施と年次有給休暇、リフレッシュ休暇の取得の促進

取組の概要：

〈現在の取組〉

○トップメッセージ

「仕事とプライベートをしっかりと分けてやって行こう。」とのメッセージ発出。

○所定外労働の削減

必要に応じて応援を指示し、特定のプロジェクト、特定の者に負荷がかからないよう業務平準化の推進。

- ・水曜日と金曜日を定時退社日と設定。
- ・定時退社日の終業時刻にアナウンス実施、事前承認制度の徹底。

○年次有給休暇取得の計画的付与と取得奨励

- ・年次有給休暇の計画的付与日を設定。
- ・夏休み、ゴールデンウィーク、年末年始、プロジェクトの終了時期に合わせての年次有給休暇の取得の奨励。

○リフレッシュ休暇の設定

入社後5年ごとにリフレッシュ休暇を付与。付与日数は、5年目1日、10年目2日と、以後1日ずつ加算。取得した社員には報奨金を支給して取得を奨励。

〈今後の取組〉

○人材育成

プロジェクトリーダー等の負荷軽減のための人材育成に注力。

現状とこれまでの取組の効果：

- 定時退社については、上半期はほぼ実施され、繁忙期となる下半期でもほぼどちらかは実施されている。
- 年次有給休暇の所得率は、5年前から50%前後を維持している。月平均の所定外労働時間について、5年前は31時間であったが、平成25年度には20時間まで減少している。